

令和 8 年(2026 年)2 月 13 日(金)  
(公財)広島平和文化センター  
平和記念資料館学芸展示課副館長(事)学芸展示課長:豆谷  
電話:242-7796 内線 5804  
担当:落葉、玉川、下村

## 本館の展示資料を入替

広島平和記念資料館本館常設展示について、展示による被爆資料等の劣化を防ぐとともにその公開を促進するため、一部の被爆資料は概ね 1 年ごと、原爆の絵の原画は概ね半年ごとに入替を行っています。

今回の入替は、平成 31 年(2019 年)4 月 25 日の本館リニューアルオープン以来、被爆資料は 6 回目、原爆の絵の原画は 12 回目の入替となります。

### 1 入替資料の展示期間

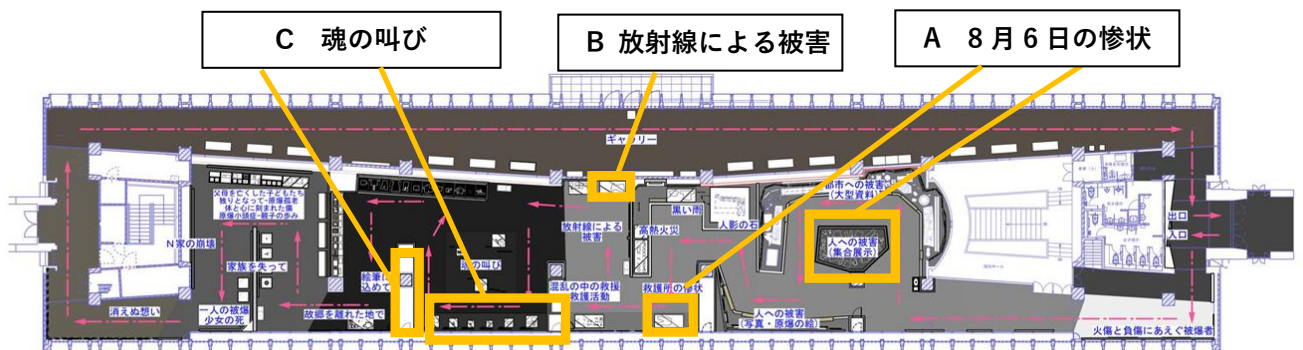
令和 8 年(2026 年)2 月 22 日(日)~令和 9 年(2027 年)2 月中旬まで概ね 1 年間

(原爆の絵の原画は 9 月上旬ごろまで概ね半年間)

\*入替作業を行うため、2 月 16 日~21 日は臨時休館します。

### 2 入替の概要(資料名等については別紙参照)

	コーナー名称	資料区分	入替点数と内容
A	「8 月 6 日の惨状」	被爆資料	36 点 23 人 建物疎開作業に動員された生徒たちの衣服や携行品、 救護所で亡くなった人の衣服など
B	「放射線による被害」	被爆資料	1 点 1 人 放射線の影響による症状が現れた人の衣服
C	「魂の叫び」	被爆資料	10 点 6 人 原爆で命を失ったさまざまな年代の人たちの衣服など
		原爆の絵 (原画)	6 点 家屋の下敷きになり被害を受けた人々



「魂の叫び」コーナーの入替資料の中から

1207-0019

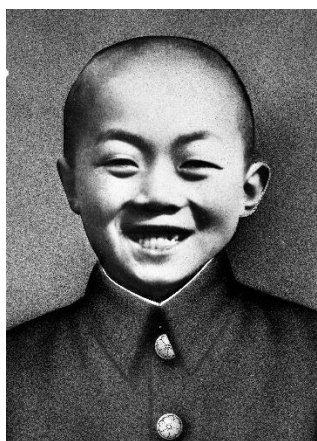


湯たんぼ

爆心地から 200m 中島本町 富田カツミ寄贈

富田早吉さん(当時 72 歳)と妻のサイさん(当時 67 歳)は、自宅で被爆しました。五男の忠雄さん(当時 28 歳)が、両親を捜しましたが、二人を見つけることはできませんでした。何もかもが焼き尽くされ、遺骨も見つからない中で、焼け跡から早吉さん愛用のこの湯たんぼを見つけました。忠雄さんはこれを形見として大事に保管していました。

3102-0005

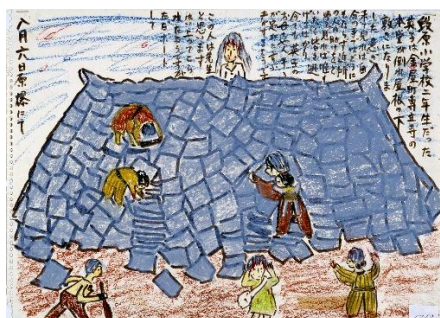


中学生の半ズボン

爆心地から 1200m 雑魚場町 堀輝人寄贈

県立広島第一中学校 1 年生の堀弘明さん(当時 13 歳)は建物疎開作業現場で被爆。全身に火傷を負い、似島に運ばれました。父親の輝人さんは必死で捜しまわり、翌日、パンツ一枚で火ぶくれになった弘明さんを見つけました。「あつい、あつい、体が焼ける」とうわごとを言っていたのですが、10 日夜、家族に見守られて亡くなりました。

「魂の叫び」コーナー 原爆の絵（原画） 入替全 6 点



GE28-16 東閑 ハツ子 作  
(被爆当時 36 歳／絵を描いた年齢 66 歳)

1945 年(昭和 20 年)8 月 6 日

爆心地から 1,600m 金屋町 専立寺

本堂が倒れて、屋根の下敷きに娘を助けようとする私



GE42-25 岡崎 秀彦 作  
(18 歳／47 歳)

8 月 9 日午後 3 時ごろ

爆心地から 1,100m 寺町

崩れた家屋から這い出ようとしたまま亡くなった人



GE34-14 三好 茂 作  
(40 歳/70 歳)

8 月 6 日午前 10 時ごろ

爆心地から 1,390m 住吉橋西詰

家の下敷きとなった女の子と泣きながら見守る母親



GE15-41 小野木 明 作  
(15 歳/45 歳)

8 月 8 日

爆心地から 1,300m 天満町

柱の下敷きになった母親とその助けを呼ぶ少女



GE38-45 山崎 佐世子 作  
(23 歳/53 歳)

8 月 6 日午後 4 時ごろ

爆心地から 1,700m 舟入幸町

炎の中で黒焦げとなった義兄



GE14-23 小西 トモ子 作  
(26 歳/55 歳)

8 月 6 日午前 8 時 30 分ごろ

爆心地から 1,750m 横川町三丁目 横川駅付近

ブロックの下敷きになった女性を助けられず

## 本館展示入替資料

コーナー	識別コード	資料名	寄贈者名
8月6日の惨状	3107-0025	ゲートル	井川 千之
	3108-0031	バックル	井上 淳子・井上 堯子
	3504-0038	財布	井上 淳子・井上 堯子
	3504-0037	札入れ	井上 淳子・井上 堯子
	3404-0002	風呂敷	川本 定一
	2399-0014	箸	川本 定一
	2302-0012	水筒	河本 集作
	2302-0001	水筒	北村 英男
	3405-0045	小袋	慶徳 進
	3101-0083	中学生の学生服	河野 寿
	3302-0004	地下足袋	河野 寿
	3101-0082	中学生のシャツ	河野 寿
	3506-0016	体操着の名札	子川 勇夫
	3101-0017	動員学徒の半袖シャツ	坂上 善作
	3101-0021	中学生の学生服	佐々木 英子
	3201-0003	帽子	佐々木 英子
	3101-0161	シャツ	瀧川 昌敏
	3506-0047	名札	竹中 高明
	3101-0016	動員学徒の学生服	佃 恒子
	3102-0032	学生ズボン	長尾 梅代
	3101-0201	女学生の制服	中島 笑子
	3201-0025	帽子	西迫 哲夫
	2301-0021	弁当箱	昆野 安枝
	3401-0032	布製かばん	昆野 安枝
	3499-0006	弁当包み	昆野 安枝
	3101-0158	焼けた女学生の制服	広川 和男
	3101-0135	はさみで切って脱がせた学生服	堀尾 祐子
	3102-0078	学生服	堀尾 祐子
	3301-0025	布ぐつ	堀尾 祐子
	3101-0172	焼け残ったシャツ	久保 聖子
	3102-0097	ズボン	久保 聖子

コーナー	識別コード	資料名	寄贈者名
8月6日の惨状	3101-0145	ブラウスの一部	丸見 シズコ
	3102-0088	モンペの切れ端	丸見 シズコ
	3102-0086	切り取って脱がせたモンペ	福田 育枝
	3101-0090	モンペの上着	弘中 マサ子
	3102-0053	モンペ	弘中 マサ子
放射線による被害	3103-0013	ワンピース	高瀬 二葉
魂の叫び	3401-0022	布製かばん	川向 榮子
	1204-0023	印鑑ケース	川向 榮子
	3108-0007	ベルト	公田 弘
	3502-0031	懐中時計	公田 弘
	1209-0088	大切にしていた置き物	平田 照昌
	3501-0008	腕時計	細工 百合子
	3506-0007	名札	細工 百合子
	3506-0008	バッジ	細工 百合子
	1207-0019	湯たんぽ	富田 カツミ
	3102-0005	中学生の半ズボン	堀 輝人

原爆の絵の原画

コーナー	識別コード	資料名	作者名
魂の叫び	GE28-16	本堂が倒れて、屋根の下敷きになった娘を助けようとする私	東閑 ハツ子
	GE34-14	家の下敷きとなった女の子と泣きながら見守る母親	三好 茂
	GE38-45	炎の中で黒焦げとなった義兄	山崎 佐世子
	GE42-25	崩れた家屋から這い出ようとしたまま亡くなった人	岡崎 秀彦
	GE15-41	柱の下敷きになった母親とその助けを呼ぶ少女	小野木 明
	GE14-23	ブロックの下敷きになった女性を助けられず	小西 トモ子